

メッセージ

第二大島中学校の皆さま、こんにちは。私は、こども政策担当大臣の 黄川田仁志（きかわだ ひとし）です。本日、道德の授業として、「命」をテーマとした 読み聞かせの取組が行われると知りまして、国の大切な宝物である中学生の皆さんへメッセージをお送りします。

現在も、こどもが自殺をしてしまう悲しい出来事が起きています。日本全体では、 昨年（令和7年）、小学生から高校生までで自殺してしまった人の数は 538 人と過去 最多となってしまいました。今年はそれを上回る勢いで増え続けています。とても悲しいことです。私は苦しんでいる子のために、なんとか力になりたいと思っています。

皆さんの中には、夏休みが終わり、「何となくゆううつ」、「何となくしんどい」、「何も したくない」、と感じている方もいるかもしれません。どんな気持ちもあなたの大切な 気持ちです。でも、そのような気持ちと一人で向き合うことは、とてもつらいことだ と思います。悩みや不安を言葉にしたり、誰かに話したりすることで、気持ちが楽にな ることもあります。また、もし、皆さんのまわりでいつもと様子が違うと感じるお友達 がいたら、声をかけてあげて、信頼できる大人に伝えてみてください。その一歩が、悩んでいるお友達にとっては、大きな支えとなります。

こども家庭庁等では、家族や友達など、身近な人に話しづらい時に、一人で抱え 込まないで、皆さんの気持ちや悩みをありのまま伝えることのできる場所を用意し、 お知らせしています。SNS や電話で相談できます。自分の名前を言わなくても大丈夫ですし、うまく言葉にならなくても大丈夫です。

9月4日までですが、24 時間電話でやさしくお話を聞いてくれるところを紹介しますね。話したいことがあったら、＃9999に電話してみてください。また、この授業で皆さんにお配りするカードで紹介しているリンク先に行って、SNS やチャットでお話することもできます。

私は、皆さんが辛い気持ちを一人で背負わなくてもいい環境を作っていきたいと思っています。そして、救える命を一人でも多く救うという決意です。悩みを抱えている方々が必要な時に相談できるよう、「一人で抱え込まずに、誰かに相談していい」ということを多くのこどもたちに伝えたいです。

第二大島中学校の皆さんも、本日の授業などを通して、命の大切さを自分の事として学んでほしいと思います。

令和8年9月1日

こども政策担当大臣 黄 川 田 仁 志